

令和 8 年度

小型動力ポンプ軽積載車
(軽四輪駆動デッキバン型)
仕 様 書

会 津 若 松 市

小型動力ポンプ軽積載車仕様書（軽四輪駆動デッキバン型）

1 目的

この仕様書は、会津若松市（以下「発注者」という）が令和8年度に購入する小型動力ポンプ軽積載車（軽四輪駆動デッキバン型）（以下「車両」という）の艤装要領を定めたものである。

2 契約の範囲

契約の範囲は、受注者が発注者の検収を受け、発注者の指定する場所に納品するまでの一切とする。

3 数量

3台

4 納入場所

- (1) 第11分団面川消防屯所（会津若松市門田町大字面川字上野 569～571）
- (2) 第16分団十二所消防屯所（会津若松市北会津町十二所字十二所 1115-1）
- (3) 第17分団槻木消防屯所（会津若松市河東町倉橋字槻木 146-1）

5 納入期限

令和9年3月31日（水）

ただし、世界情勢により納期内に納めることが出来ない場合には別途協議する。

6 適合法令等

- (1) 本仕様書の車両は、「動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第24号）」、「道路運送車両法（昭和26年法律第185号）」、「道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）」、消防用車両の安全基準検討会が定める「消防用車両の安全基準について」、その他の関係法規に適合し、緊急自動車として承認の得られるものであること。
- (2) 消防用ホース（結合金具を除く）の規格は、「消防用ホースの技術上の規格を定める省令（平成25年総務省令第22号）」に適合するものとする。
- (3) 消防ポンプ用ホース、吸管、ノズル等の結合金具の規格は、「消防用ホースに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格を定める省令（平成25年総務省令第23号）」に適合するものとする。
- (4) 品質マネジメントシステム「ISO 9001」及び環境マネジメントシステム「ISO 14001」の管理の下に艤装された車両であること。
- (5) 本仕様について、細部事項の確認を行った上で艤装すること。

7 艤装上の注意

消防車両として最適の構造及び性能を十分に有し、次のとおりとすること。

- (1) 各装置及びパーツの取付けは、原則としてボルト締め付けとすること。なお、ボルト等はネジロック剤を使用し確実に締め付けること。
- (2) 車体全般にわたり防水措置及び防錆措置を十分に行うこと。特に下回りの部材の継ぎ目は、全てコーキングを施すこと。
- (3) 清掃、点検、調整及び修理が容易に行えること。
- (4) 使用取扱上の安全性、操作性を十分に考慮したものであること。
- (5) 全体的に重量軽減を図り、前後左右のバランスを十分に考慮すること。
- (6) 堅牢にして長期の使用に十分耐え得るものであること。
- (7) 水洗い整備ができるとともに、残水等の生じない構造とすること。また、フェンダー等で器具接触等により塗装剥離の恐れのある部分には、適切な保護対策を講じること。
- (8) シャーシ等は、全て新規製品を使用すること。

8 規格及び表示

- (1) 規格
車両に使用する材料及び部品は、特に指定するものを除き、全て日本工業規格(JIS)のものを使用すること。ただし、ネジ類については、ISOネジ又は、これに準じたものを使用すること。
- (2) 表示
ア 車両に使用する絵以外の表示は、日本語、又は英語で表示すること。
イ 車両に使用する単位等の表示は、全てSI単位で表示すること。

9 保証及び保守体制

- (1) 保証
シャーシについての保証期間は、保証書に記載されている内容及び期間とする。ただし、保証期間が過ぎても材質、製造等の欠陥による故障が発生したときは、無償修理とする。艀装に対する保証期間は2年とする。取扱い上不注意による破損や、消耗品等は除くものとする。
- (2) 保守体制
ア 当該車両のメンテナンス体制
整備及び修理依頼から1日以内に着手すること。
イ 技術員の派遣体制
修理依頼から発注者の指示する場所まで3時間以内に到着し、対応できる体制とすること。
ウ 保守期間
納入後1年を無償の保守期間とすること。
なお、無償の保守期間後においても、無償の期間に準じた保守体制をとること。ただし、原則として受注者の営業時間内を保守対応時間とする。

10 事故防止

艀装及び車両の移動に当たっては、事故防止に万全の注意を払い、万一事故が発生した場合は、速やかに連絡するとともに、その被害等についての責任を受注者が負うこと。

11 検収等

- (1) 車両の製作に先立ち、次の書類を発注者に提出し承認を受けるものとする。
 - ① 製作工程表 1台につき2部
 - ② 製作承認図 1台につき2部
 - ア シャーシ主要諸元明細書
 - イ 艀装概要図（艀装四面図、上部及びキャビン内部）
 - ウ その他発注者で指示するもの
 - ③ 品質マネジメントシステム「ISO 9001」及び環境マネジメントシステム「ISO 14001」認証取得証明書の写し 1台につき2部
 - ④ メンテナンス対応計画書（保守体制） 1台につき2部
- (2) ポンプ取付及び艀装品取付完了後、塗装を実施する前に、写真を添付のうえ、中間報告を行うこと。
- (3) 納入時に、性能、艀装及び付属品全般についての研修、説明を行うものとする。
- (4) 車両の納入の際、次のものを提出すること。
 - [関係図書] 1台につき1部
 - ① 艀装加工～完了四面図（カラー写真）
 - ② 改造自動車等審査結果通知書（受理済の正本の写し）
 - ③ 緊急自動車指定証
 - [取扱説明書] 1台につき1部
 - ① 車両取扱説明書
 - ② 主要資機材取扱説明書
- (5) 検収の結果、不適とされた箇所については速やかに改修し、再検収を受けるものとする。
- (6) 受注者は、車両及び資機材の取扱い保守整備について、無償で使用者講習及び技術指導を行うこと。

12 艀装

- (1) シャーシ
 - ① デッキバンタイプ(ダブルキャビン型) オートマチックトランスミッション、四輪駆動とし、乗車定員4人(キャブ内4人)とする。
 - ② シャーシメーカーは問わないが、総排気量660cc以下、寒冷地仕様とする。
 - ③ エアコン、エアバッグ付（運転席・助手席）、パワーステアリング及びパワーウィンドー（運転席・助手席）を装備すること。
 - ④ シャーシ付属品として、フロアマット（前後）、ドアバイザー、ナンバープレート、AM・FMラジオ、バックブザー、泥よけ及び車輛工具一式を装備すること。
 - ⑤ 車両寸法は、全幅1,480mm以下、全長3,400mm以下、全高2,000mm以下とする。
- (2) 艀装
 - ① 艀装の構造は堅牢で耐久性に富んだものとし、エンジン及び積載資機材の点検が容易にできる構造とすること。

- ② 小型動力ポンプの積載方法は、スライドレール式ポンプ積載装置とし、安全確実に固定できるものとする。また、ポンプを簡単に積み降ろし可能な傾斜式構造とし、荷台上でポンプの操作ができるように、ポンプ吸口を後ろ向きに積載すること。
- ③ 真空ポンプからの排水が荷台の外に排水されるようにすること。
- ④ 給水管取付装置は、荷台後部のゲート式フレームに設置し、容易に脱着できる構造とすること。
- ⑤ ホース収納装置は、荷台上に専用の枠を設け、既存のホースも含め5本が収納できるようにし、ホース背負器(2本以上用)を取付けること。
- ⑥ 標識灯一体型赤色警告灯をボディ上部に取付けること。
- ⑦ とび口2本をボディ上部に安全に固定でき、容易に取外しができるように取付けること。
- ⑧ 梯子をボディ上部に安全に固定でき、容易に取外しができるように取付けること。
- ⑨ ボディ後部左側にLED式サーチライトを取付け、伸縮ステーにより上下する構造とすること。なお、走行中の振動でも回転しないよう取付けに留意すること。また、LED照明灯(作業灯)を設けること。
- ⑩ 車体後部に赤色LED警光灯を、左右各1灯取付けること。
- ⑪ 荷台に収納ボックスを設けること。
- ⑫ 車体前部に消防団マークを表示すること。
- ⑬ 電装品のスイッチ類(ボディに取付けるものは除く)は、運転席付近の操作しやすい位置に取り付けること。電子サイレンアンプはコンソール内に収めること。
- ⑭ 小型動力ポンプの自動充電器本体を後部ボディ内に取付けし、外部コンセントとマグネットコードを用いて充電する構造とすること。
- ⑮ シャーシ用のバッテリーを管理する自動充電装置を取付けし、外部電源との接続は側板と外部コンセントとマグネットコードを用いて充電できる構造とする。屯所内のコンセント位置を確認し、配線に余裕を持たせること。
- ⑯ キャビン内にAC 100 Vコンセント2口タイプを1個設けること。
- ⑰ モーターサイレンは自動吹鳴装置付きとすること。自動吹鳴中に手動吹鳴スイッチを押した場合は、手動吹鳴が優先する設計とすること。
- ⑱ 小型動力ポンプについては、市で所有する既存のものを使用するものとし、車両への設置作業を行うものとする。

[既存小型動力ポンプ]

- | | |
|----------------|-----------------|
| ・ 第11分団面川消防屯所 | B-3 トーハツ VC62BS |
| ・ 第16分団十二所消防屯所 | B-3 トーハツ VC62BS |
| ・ 第17分団槻木消防屯所 | ラビット P476B |

- ⑲ 昇降ステップを車両の後部に設けること。昇降ステップや取付装置等で外傷の恐れのある部分は、アルミ保護版を張ること。
- ⑳ 適切な場所に、次の付属品を安全確実に積載、収納できる装備を備えること。

- ・管鎗 1 本
- ・消火栓開閉器具（地上式・地下式） 各 1 式
- ・媒介金具 1 個
- ・分岐管 1 個
- ・自動車用消火器（10 型） 1 本
- ・車輪止 1 組
- ・剣先スコップ 1 丁
- ・金てこ 1 丁
- ・燃料携行缶 1 個

13 塗装及び文字入れ

- (1) 車体及び艀装は、完全な防腐加工を施し、十分なるプライマー処理を行ったあと朱色の樹脂焼付塗装とする。
- (2) シャーシフレーム及び下回りは、特に冬期間の塩化カルシウムによる防錆対策を考慮した塗（アンダーコーティング塗装等）を施すこと。
- (3) 両側ドア及び標識灯に文字を記入すること。
なお、文字については決定後に指示する。

14 補則

- (1) 自動車の保管場所の確保等に関する法律（昭和 37 年 6 月 1 日法律第 145 号）による自動車保管場所証明書に係る手続きは、受注者において行うものとし、これに要する費用を含むものとする。
- (2) 道路運送車両法（昭和 26 年 6 月 1 日法律第 185 号）による車両検査登録手続きは、受注者において行うものとし、これに要する費用を含むものとする。
- (3) 福島県道路交通規則（昭和 35 年 12 月 20 日福島県公安委員会規則第 14 号）による緊急自動車届出確認証に係る手続きは、受注者において行うものとし、これに要する費用を含むものとする。
- (4) 自動車損害賠償責任保険、自動車重量税及び「使用済自動車の再資源化等に関する法律（平成 14 年 7 月 12 日法律第 87 号）」に基づく再資源化預託金等は、発注者の負担とする。
なお、自動車損害賠償責任保険については、発注者において加入後、自動車損害賠償責任保険証書を受注者に回付するものとする。また、自動車重量税及び再資源化預託金等については、契約締結後、発注者から受注者にその費用を支払うものとする。
- (5) 艀装にあたっては、この仕様書にもとづき設計の承認を得てから行うこと。
- (6) 本仕様書に記載されていない事項であっても、性質上製作すべきと認められる事項は、受注者の負担において施工する。
- (7) 納入時における燃料は積載燃料タンクを満タンとすること。
- (8) タイヤの空気圧調整を行った上で納入すること。
- (9) 納入場所への搬入を行うものとし、その費用を含むものとする。
- (10) 納入日時については、事前に担当者と調整のうえ行うこと。
- (11) 会津若松市発注工事等からの暴力団等排除措置要綱を遵守すること。

(別表)積載車取付装備品及び付属品

番号	品名	規格	数量
1	ポンプ積載装置	スライドレール式ポンプ積載装置	1 式
2	散光式警告灯	標識灯一体型(5 型モーターサイレン・50W スピーカー内蔵)	1 式
3	電子サイレンアンプ	音声合成機能・専用マイク付	1 式
4	後部赤色警光灯	超高輝度 L E D 警光灯保護枠付	1 式
5	L E D 照明灯(作業灯)	80 ルックス以上又は同等品、A C C 回路	2 個
6	サーチライト	LED 散光型、伸縮ステー付	1 式
7	自動充電器	ポンプ用・車両用	1 式
8	消防団マーク		1 個
9	自動車用消火器	粉末 ABC 消火器 10 型	1 本
10	梯子	3.6 m 以上、二つ折り式	1 台
11	燃料携行缶	鉄製、10 L	1 個
12	ホースブリッジ	コンパクト型、ゴム製	1 組
13	剣先スコップ		1 丁
14	金てこ		1 丁
15	車輪止	ゴム製	1 組
16	吸管枕木	ワンタッチベルト式	1 個
17	川止め		1 式
18	ホース(白色)	65 mm×20 m 使用圧力 1.3 M p a	3 本
19	管鎗	ハンドル、背負いバンド付	1 本
20	噴霧ノズル		1 個
21	媒介金具	75 mm ネジメス×65 mm マチメス	1 個
22	槍鳶口	グラスファイバー製	2 本
23	分岐管	65 mm マルチタイプ (50 mm と 65 mm 兼用)	1 個
24	ホース背負器	ホース 2 本以上対応	1 台
25	消火栓開閉金具	地上式消火栓 (マルチタイプ)	1 個
26	消火栓開閉金具	地下式消火栓 (キーハンドル付)	1 個
27	後退警報ブザー	シャーシ固有のもの	1 式
28	ドアバイザー		1 式
29	標準工具		1 式
30	フロアマット	前・後席用	1 式
31	スペアタイヤ		1 本
32	冬用ワイパー		1 組